



2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 u n b a n k e d 株式会社
代表者名 代表取締役社長 安達 哲也
 (コード：8 7 4 6 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 七條 利明
 電話番号 03-6456-2670(代表)

2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績見通しに関するお知らせ

2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績見通し(速報値)について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績見通し

2026年3月期 第2四半期（中間期）連結業績見通し
（2025年4月1日～2025年9月30日、単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益
2026年3月期 中間期 (連結 速報値)	4,123	243	150	△1,160
2025年3月期 中間期 (前年同期実績)	3,506	65	114	124
増 減 率 (%)	17.6	271.9	31.6	—
2025年3月期通期 (連結実績)	9,489	187	308	236

2. 説明

当社グループの当第2四半期（中間期）におきましては、主力の金地金事業は、金価格が史上最高値の水準を維持する中、投資家の金投資への関心は依然として高く、金地金の販売量は堅調に推移しました。また、ノンバンク事業においては、好調な不動産市況を背景に融資残高も高水準で推移し、その結果、連結売上高は前年同期比17.6%増の4,123百万円となりました。

営業利益は243百万円と前年同期比で大幅に伸びたものの、営業外費用には、持分法による投資損失98百万円等を計上していることから、経常利益は150百万円となりました。

また、当第1四半期において訴訟和解金1,209百万円を特別損失として計上していることから、最終的に親会社株主に帰属する中間純損失は1,160百万円となる見通しです。

これらの速報値につきましては、現時点での合理的判断による見通しであり、実際の業績数値とは異なる可能性があります。

以 上